

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	02 起業と創造が支えるまちづくり
------	-------------------

施策	05 勤労者福祉
----	----------

事務事業	01 勤労者施設管理運営事業
------	----------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	商工観光課 商工労政係 係長 松井由美
----------------------	---------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定	
施設名	リフレセンターびぜん	根拠法令等	備前市リフレセンターびぜん設置条例	鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 1178.24㎡ 体育室 445.5㎡ 3,000円～4,000円/1時間 会議室 91.4㎡ 800円～1,200円/1時間 教養文化室 82.9㎡ 800円～1,200円/1時間 実習室 69.7㎡ 500円～800円/1時間	項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	C	H24年度の状況及び管理運営の改善案 利用者の減少と相反して、減免適用者の利用増で、管理運営は一層の厳しさを増している。このため、減免規定の見直しと施設使用料の改正を行った。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市伊部2264番地2	対象	市民及び市内勤労者	人件費	0.0人	0.0人	0.0人	293人/千円					
建物建設費	300,000千円	目的	市民及び市内勤労者に文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供することにより勤労者の福祉増進に寄与することを目的とする。	経費	1,250	1,200	1,200	千円					
財源 補助金等	297,831千円			維持補修費				千円					
財源 一般財源等	2,169千円			物件費	47	112	46	千円					
建設年月日	平成30年10月	類似施設の状況	あり 施設名(備前市勤労者センター) なし	その他()				千円					
耐用年数	50年			減価償却費	39	39	39	千円					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)	目的	市民及び市内勤労者に文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供することにより勤労者の福祉増進に寄与することを目的とする。	合計	1,336	1,351	1,578	千円					
財源	一般財源			特定財源	使用料				千円				
				その他				千円					
指定管理者の利用料金収入等	(1,912)			(1,943)	(2,087)	千円							
年間利用者数	41,414			42,201	36,832	人							
利用者1人当たりコスト(一般財源)	32円	32円	43円	円									
受益者負担率	58.9%	59.0%	56.9%	%									
											効率的性評価 評価の根拠は下記にあり	今年5年間に必要となる大規模改修費	少年高齢化により利用者数は減少傾向にあったが、類似施設であった勤労青少年ホームがH20年度で廃止されたことの影響からか、利用者の若干の増加が見られ、施設利用の効率化が図られたが、今後も一層の利用者増に努める必要がある。

PLAN				DO					CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定	
施設名	備前市勤労者センター	根拠法令等	備前市勤労者センター設置条例	鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 573.08㎡ 集会室 195㎡ 1,000円～1,500円/1時間 第1会議室 32㎡ 500円～800円/1時間 第2会議室 32㎡ 500円～800円/1時間 第1研修室 29㎡ 500円～800円/1時間 第2研修室 和室15畳 500円～800円/1時間	項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	C	H24年度の状況及び管理運営の改善案 利用者の減少と相反して、減免適用者の利用増で、管理運営は一層の厳しさを増している。このため、減免規定の見直しと施設使用料の改正を行った。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市浦伊部161番地1	対象	市民及び市内勤労者	人件費	0.0人	294人	0.0人	186人/千円					
建物建設費	105,200千円	目的	市民及び市内勤労者に文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供することにより勤労者の福祉増進に寄与することを目的とする。	経費	5,700	5,700	5,700	千円					
財源 補助金等	105,095千円			維持補修費		60		千円					
財源 一般財源等	105千円			物件費	73	56	2	千円					
建設年月日	昭和57年4月	類似施設の状況	あり 施設名(リフレセンターびぜん) なし	その他()				千円					
耐用年数	50年			減価償却費	2	2	2	千円					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)	目的	市民及び市内勤労者に文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供することにより勤労者の福祉増進に寄与することを目的とする。	合計	6,069	5,818	5,890	千円					
財源	一般財源			特定財源	使用料				千円				
				その他				千円					
指定管理者の利用料金収入等						千円							
年間利用者数	15,895			14,604	13,396	人							
利用者1人当たりコスト(一般財源)	382円	398円	440円	円									
受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%	%									
											効率的性評価 評価の根拠は下記にあり	今年5年間に必要となる大規模改修費	施設管理公社で指定管理を行っている。同様な施設にリフレセンターびぜんがあるが、この施設への統廃合は、雇用・能力開発機構との施設購入における条件的には可能となったが、3年平均約15千人の利用者があることから、大規模修繕の必要を生じたとき以外は困難と思われる。

稼働実績	施設名: リフレセンターびぜん												
平成23年度 (単位:日,人)													
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	25	23	26	26	23	24	27	23	22	22	24	26	291
利用者数	1,886	1,897	2,679	2,638	2,664	3,068	10,634	2,611	1,468	2,013	2,425	2,849	36,832
区分	21年度	22年度	23年度	計									
減免件数	313	231	276	820									
減免額	641,650	482,650	601,850	1,726,150									

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れていない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない
	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない

稼働実績	施設名: 備前市勤労者センター												
平成23年度 (単位:日,人)													
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	25	25	26	26	24	26	27	23	22	22	24	26	296
利用者数	955	978	1,121	1,350	1,062	1,162	1,341	1,037	865	937	1,277	1,311	13,396
区分	20年度	21年度	22年度	計									
減免件数	37	23	32	92									
減免額	58,150	43,200	46,450	147,800									

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れていない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない
	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない